

第3回魅力と活力ある県立高校づくり検討委員会での主な意見

1. 高校の再編成と魅力と活力づくりについて

生徒数の減少は現実的な問題であるが、再編成ということだけではなく、高校の魅力と活力づくりについての検討が必要

生徒数の少ない離島や中山間地域の高校（いわゆる小規模校）と比較的生徒数の多い都市部の高校それぞれのあり方について

⇒ 第4回～第8回検討委員会

地域の教育環境、産業等を活かした魅力と活力ある高校について

⇒ 第6回～第8回検討委員会

これまでの再編成の検証と今後の方向（総合学科、中高一貫教育等）

⇒ 第6回～第8回検討委員会

2. その他

制度変更に伴う中学校卒業者の高校進学シミュレーション（地域間の出入）の精査

・ 県立高校の通学区域の見直し 今年度中に新たな通学区域を策定・公表予定

・ 定時制・通信制課程の再編成 資料2参照

⇒ シミュレーション可能な範囲で資料提供予定

統合再編成に伴う財政負担

・ 益田翔陽高校等の統合事例

⇒ 第5回検討委員会において資料提供予定

1学級の定員を40人未満に設定する場合の財政負担

⇒ 第5回検討委員会において資料提供予定